

科目区分	専門分野	科目名	成人看護援助論Ⅱ(循環器)	対象学生	第2学年
		単位数(時間数)	1単位(30時間)	学 期	第1学期
担当講師	(院内講師)、(院内講師)、 (院内講師)			実務経験	有
科目目標	1. 生命の危機的状態にある患者の看護を理解する。 2. 生命の危機的状態に陥りやすい循環器疾患患者の看護を理解する。 3. 対象の看護に必要な技術を習得する。				
授業計画	第1～4回 周手術期にある対象の特徴と看護(講義) 1. 手術前の看護 2. 手術中の看護 3. 手術後の看護 術後合併症の発生機序、予防と対応 4. 集中治療を受ける患者の看護、ICU・CCUにおける看護 第5回 手術後の回復を促進するための看護の実際(演習) 1. 術後患者の観察 1) 創傷管理、創傷処置 2) ドレーンの管理 2. 点滴・ドレーン等を留置している患者の寝衣交換、体位交換 第6回 循環機能障害のある患者の看護 原因と障害の程度のアセスメントと看護(講義) 1. ポンプ機能障害 2. 刺激伝導障害 3. 血管・リンパ管障害 4. 生命・生活への影響 第7回 主な症状のある対象の看護(講義) 1. 胸痛 2. 動悸 3. 呼吸困難 4. 浮腫 5. チアノーゼ 6. めまい・失神 7. 四肢の疼痛 8. ショック 第8回 血圧異常、不整脈患者の看護(講義) 第9回 検査・処置を受ける対象の看護(講義) 第10回 動脈系・静脈系・リンパ系疾患の患者の看護(講義) 第11回 カテーテル治療・開心術を受ける患者の看護(講義) 第12回 虚血性心疾患患者の看護(講義) 第13回 心不全患者の看護(講義) 第14回 弁膜症患者の看護(講義) 第15回 終了試験				
評価方法	筆記試験				
テキスト	系統看護学講座 専門分野 成人看護学〔3〕循環器 医学書院 系統看護学講座 別巻 臨床外科看護総論 医学書院 系統別看護学講座 別巻 臨床外科看護各論 医学書院				
講師からのメッセージ	講義は、臨床で遭遇する頻度が高く基本的知識として必要な内容を選択して教授する。 実施する機会の多い看護については、演習を行い技術の習得を図る。 形態と機能、疾病・治療論、薬理学、診療補助技術、基礎看護援助論Ⅰ・Ⅱ、成人看護学概論などの内容を想起する。国家試験出題基準を確認し学習すること。				